結 ゆいっこ 盛岡新聞
ぼくらの復興支援 IWATE YUICCO
vol.39 発行日／2014.11.21
編集・発行／いわてゆいっこ盛岡
〒020-0866
岩手県盛岡市本宮 5-10-15-115 号棟
Tel：070-5622-1798（10～16時）
Mail…… morioka@yuicco.com
Blog …… http://yuicco.com
Twitter …… iwate_yuicco

活動報告

しぇあハート村草刈り

…9/20（土） 盛岡市 しぇあハート村

今日は恒例のしぇあハート村の草刈り活動に参加しました。今回は村の内部ではなく周辺がメインで、私は刈られた草をかき集めたり袋に収集する作業担当です。

しぇあハート村寮在住の沿岸の学生のかたも数名参加しておりました。学校生活の現状も伺い、楽しく過ごしていると笑顔で聞かせていただきながら交流もさせていただきました。草刈り終了後には、これまた恒例のおにぎりガールズ（甘酒ガールズ）のかたがたの手作り料理のふるまいです。手作りですし身体を動かした後の食事のおいしさは格別っ♪

今回の参加者には、仕事で全国のシェアハウスを周っている県外のかたがおられ、お話を聞かせていただく機会がありました。岩手のように、地域住民やボランティア、行政、シェアハウス在住の被災地域のかたがた、などみなが一緒になって活動したりしているコミュニティは全国どこにもなかったということで、大変貴重な体験をさせていただいた、ということでした。実際、岩手でしか行っていない取り組みとのことです。

今後も、しぇあハート村がますますシェアハートされるよう活気づくよう、さまざまな活動に参加させていただきたいと思います。（成田）

しぇあハート村文化祭

…10/4（土） 盛岡市 しぇあハート村

10月4日はゆいっこ盛岡の事務所があるしぇあハート村で「ハートな文化祭」がありました。

しぇあハート村に住む学生や団体、企業だけではなく地域に住む人とのつながりを重視し、様々なイベントが行われた文化祭。朝早くから実行委員会スタッフによる準備が行われ、

ゆいっこを含めボランティアだけでも80名の参加があり、忙しいながらも和気あいあいとした雰囲気で、スムーズに楽しく準備を行いました。

文化祭ではステージイベントや地域・施設の方々による屋台、医師や看護師などによる「暮らしの保健室」、子ども遊びコーナー、手作りコーナー、花壇制作、クイズラリー、バザーなど全ての世代が楽しめるイベントが行われ、約300人の来場がありました。

▲子どもから大人まで楽しめる、さまざまなイベントが行われました。

◀月命日である11日には追悼の想いをこめて「11日の灯り」を灯しています。

今回の文化祭で「これぞしぇあハート村！」と感じたのはステージイベントでのしぇあハート村楽団の発表でした。復興支援学生寮の学生が発起人となったしぇあハート村ギター部からできたこの楽団はギターだけではなく、ドラムやベース、アコーディオン、バイオリン、歌う人などジャンルを問わず音楽を好きな人が集結。

世代も様々、職業も様々でゆいっこの新代表である吉田圭祐さんもギターと歌を担当しています。そんなしぇあハート村楽団の演奏は暖かさが伝わる心から感動するもので、しぇあハート村という場での出会いがあったからこそ、この暖かさが生まれたのだと思いました。

「子どもでも、高齢者でも、障害があっても、どんな人でも楽しめる場」をコンセプトにしたしぇあハート村らしく、垣根のないひとつの大きな家族のような優しい空気に包まれた文化祭であったように思います。

活動報告だけでは語りつくせないしぇあハート村、ぜひ立ち寄ってみてください！（立花）

「まるっと!三陸海産市」での物販お手伝い

…10/4（土）・5（日） 盛岡市 盛岡城跡公園

10月4、5日は、盛岡市の盛岡城跡公園で行われた「まるっと！三陸海産市」で、物品販売のお手伝いに参加しました。正確に言えば「まるっと！三陸海産市」に出店していた「輝きの和」さんの物品販売のお手伝いです。「輝きの和」は、宮古市を中心に、被災された方々の手仕事による商品の販売を通して「自立」と「復幸」の支援をされているNPO法人です。

初日、10月4日（土）

快晴の空の下、送られたてきたプラスチックの衣装ケースを開けると、割り当てられたテーブルには置ききれないほど沢山の商品。焦りながら商品を並べていると、両隣のブースのお母さんたちがディスプレイを手伝ってくださいました。ありがとうございました！この場を借りて、お礼申し上げます。

午前中は、こんな感じでバタバタしながらも、小物を中心に売り上げが伸びていきました。「輝きの和」の商品は、着物のリメイク品のため生地も良く、作りも丁寧で、私も「実家の母のお土産にしようかな」などと思いました。個人的には、帯地で作った巾着はが、上品さと型崩れしない丈夫さを兼ね揃えていて、気になっていたのですが早いうちに売れてしまいました。悔しいやら、嬉しいやら。

▼「輝きの和」出店ブース。

会場では、三陸の海産物を調理・販売しているお店が並び、美味しそうな香りが漂います。ステージも“山田の唄う漁師”友さん、“大船渡出身のシンガーソングライター”濱守栄子さん、岩手まるごとおもてなし隊たちの出演で盛り上がっていました。お陰様で、客足も途絶えることなく、初日は終了。

売れ筋が小物だったせいか、売上げとしては伸びていない気がしましたが、二日目の売り方を考えつつ帰途につきました。

▶岩手まるごとおもてなし隊の皆さん。

二日目、10月5日(日)

スタッフも増員、ディスプレイの見直しもかけ、ポップも作成して万全の体制で臨みました。懸念材料は、初日の売れ筋だった小物の在庫が少ないこと。でも、きっと、昨日より売り上げも伸びるはず。

会場は、大船渡のさんまの無料お振舞もあり前日以上の人出になりました。ステージも前日に引続き盛り上がっています。ゆいっこの事務所がある「しぇあはーと村」で結成された「しぇあはーと楽団」の出演、そして、ゆいっこ代表吉田の熱唱に感動しま…した。

このような理由もあり、私たちの販売ブースに挨拶に来てくださる方も多く、初日以上の盛況感がありました。しかし、売上げは前の日に比べて伸びません。

実は、今回初めて「輝きの和」のお手伝いをした私には、前日から気になっている商品がありました。可愛いお顔をした、手づくりのお地蔵さんの置物です。初日は、箱の中で他の商品に埋もれていたので、二日目はカゴのなかに並べてみました。「かわいいねー」と手に取って下さる方は、前日よりも沢山いらっしゃいましたが、お買い上げ頂くには至りませんでした。「何で売れないんだろう?」と考えていた時、他のスタッフから「これ、昔は人気商品だったんですよ」と教えられました。

ふと、こういうのも「風化」なのかな?と思いました。そうだとしたら「私たちにできることは何だろう?」日も陰り、肌寒さを感じる夕方。そんなことを考えながら、帰途につき、二日間の活動を終了しました。 (佐藤)

市場まつりでの物販お手伝い

…10/12(日) 盛岡市 卸売市場

ゆいっこのメンバーとしてはじめて沿岸支援のお手伝いができました。 今回のボランティアの連絡がきたとき、迷わず参加を決めました。

お客さまとの一期一会のご縁に感謝しながら、沿岸の仮設住宅のかたが創った商品に込められた想いをかんじながらの時間でもありました。商品の素材も上質でとてもクオリティーが高かったです。

盛岡市卸売市場では秋晴れでとても活気のあふれたものになりました。この快晴のなかメンバーと声をかけあっていること。そしてその気持ちを受けとってくれるお客さまの存在。とても気持ちのよい楽しい空間でした。地元が沿岸で今までたくさんの沿岸のひとたちに見守られ育まれてきました。もう受けとった想いはかえす時期だと思っています。これからは沿岸支援の活動をライフワークしていきたいと思っています。ゆいっこのみなさんと一緒に活動でき交流できたらうれしいです。どうぞこれからもよろしくお願いします。そしてこのたびはありがとうございました。 (小笠原)

高浜まつり …10/12(日) 宮古市 高浜地区

宮古の高浜のお祭りのお手伝いに行ってきました。ゆいっことしては今年で3回目の参加になりますが、今回は私が昨年に引き続き2回目の参加で他の3名は今年初の参加でした。到着してすぐ男性陣は祭り用の衣装に着替えます。白い布を巻きつけたような衣装で、一気にお祭りムードがたかまります。

まず神社で奉納があり、その後神社から神輿を出して、男性陣はその神輿をかついで町中を練り歩きます。女性陣は祭りのハッピを着てお札配りのお手伝いをしました。神輿の後ろをリヤカーを引っ張って歩くのですが、こちらもなかなか大変です。休憩をはさみながら約1時間ほど歩きました。

お祭り後は 今年もお疲れ様会に参加させていただきました。サンマや、内陸では珍しいタラのお刺身、おにぎり、フルーツと豪華なお食事で、特に鮭の御吸い物はとても美味しくゆいっこ陣は皆2杯ずついただきました。そして今年もお疲れ様会のメインイベントは黒森神楽!黒森神楽は宮古に伝わる民俗芸能で、国の重要無形民俗文化財に指定されております。リ

ズミカルで調子の良いお囃子に合わせた若い踊り手さんの舞は圧巻で、すっかり見入ってしまいました。

地域の中での祭事であり、通常は外部の人が参加するものではないとのこと。だからこそ、お祭りや神楽の中に地域の伝統が継承されて生活に根付いていることが実感でき、その場にゆいっこが参加できることはとても嬉しいことだと感じました。来年もお手伝いに行けたら良いなぁと、心から思います。ありがとうございました。（菅原）

活動記録（H26年10月）

日(曜日)	活動内容
10/4(土)	●しぇあハート村文化祭　（盛岡市しぇあハート村）
10/4(土)～5(日)	●「まるっと！三陸海産市」での物販（盛岡市盛岡城跡公園）
10/12(日)	●「市場まつり」での物販（盛岡市卸売市場）
10/12(日)	●「高浜まつり」手伝い（宮古市高浜地区）

支援金をありがとうございました！

【支援金総合計】(H26年10月31日現在)

¥ 2,615,220 ※日本財団、赤い羽根共同募金、NPO法人青年協議会からの支援金を除いた金額となっております。

【支援金をいただいた方】(H26年10月)

じゃじゃおいけん さん　(10/9)

田口夏樹 さん　(10/27)

おゆずりください!!

着物ハギレ

岩手県宮古市で被災された「あねさん」達が運営する手作り小物ショップ「あねさんショップ」では、商品製作の材料等のご支援をお願いしています。ご家庭で不要になった物がありましたらご協力をお願いします。

<募集内容>

●着物ハギレ生地(絹。仕立ててあるものはそのままで)
●着物帯(絹)●ミシン●小さいアイロン●布団皮の見本
●アクリル毛糸(新品・並太・明るい色)

お問い合わせ・送付先は<あねさんショップ>まで
住所／〒027-0025　岩手県宮古市実田1丁目3-34
電話／0193-77-3967
注)住所・電話番号が変わっています

支援金を募集しております

被災地への支援活動に使う支援金を随時募集しております。無理のない範囲でご協力いただければと思います。振込は下記口座までお願いします。

◆ゆうちょ銀行
記号／18350　番号／6602251
名義／いわてゆいっこ盛岡（イワテユイッコモリオカ）
※他金融機関からの振込の場合
店名／八三八(ハチサンハチ)　店番／838
預金種目／普通預金　口座番号／0660225
名義／いわてゆいっこ盛岡(イワテユイッコモリオカ)

◆岩手銀行
店番／107　口座番号／2061680
預金種目／普通預金
名義／いわてゆいっこ盛岡　代表理事　立花有彩
(イワテユイッコモリオカ　ダイヒョウリジ　タチバナアリサ)

「ゆいっこ盛岡新聞」は、いわてゆいっこ盛岡ホームページよりPDFでご覧いただけます。郵送をご希望の方は電話やメールにて事務局にお知らせください。

助成 日本財団 The Nippon Foundation

災害ボランティア・NPO活動サポート募金

この事業は赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」の助成を受け実施しています。

NPO法人青年協議会
http://seinen-kyougikai.jp/wp/